

令和 7 年度 統計リソース建議に関する予算案等の状況 (統計委員会建議 (R 6.5.22)において重点配分すべきとされた取組)

令和 7 年 2 月
総務省政策統括官 (統計制度担当)

統計委員会の「統計リソース建議」について

統計委員会が、「公的統計基本計画」（令和5年3月28日閣議決定）に基づき、統計リソース（予算・人員）を重点的に配分すべき分野について、総務大臣に対して意見を述べるもの

公的統計基本計画（令和5年3月28日閣議決定）

5 統計リソースの確保・人材育成

（1）統計リソースの確保

統計委員会は、このような時代の変化に的確に対応するための統計リソースの確保を徹底するため、平成31年（2019年）から行っている統計行政の重要課題の推進のための「統計リソースの重点的な配分に関する建議」を引き続き行う。

令和7年度要求に向けた建議（令和6年5月22日統計委員会）の概要

第Ⅳ期公的統計基本計画に記載されている取組の具体化等のため、以下に重点的に取り組む必要

（1）社会経済の変化に的確に対応する公的統計の整備

（経済のデジタル化の把握、S U T 体系への移行、四半期別 G D P 速報（Q E）の精度向上等）

（2）統計の国際比較可能性の向上

（国民経済計算の国際基準の改定プロセスへの関与と策定後の速やかな実装のための検討等）

（3）統計データの利活用促進

（e-Statの機能充実、オンサイトやリモートアクセスによる利用を推進するための調査票データ等の整備等）

（4）品質の高い統計作成のための基盤整備

（統計作成プロセスの標準化や信頼性確保に資する業務マニュアル・システムの整備、統計調査員の支援等）

（5）デジタル技術や多様な情報源の活用等による正確かつ効率的な統計作成

（オンライン回答率の向上を目指したシステムの改善、ビッグデータや行政記録情報などを活用するための調査研究等）

⇒ 総務省において、本建議の周知・フォローアップを実施、統計委員会に結果を報告

統計リソース建議に関する予算案等の状況（概要）

統計リソースの重点的な配分に関する建議（R6.5.22）において、統計リソースを重点的に配分すべきとされた取組に関する予算・人員の状況は、次のとおり。

予算：75.2億円（令和7年度予算案：56.3億円、令和6年度補正予算：18.9億円）

定員：新規増13人（うち時限1人）、**振替7人**

建議事項	予算	定員
①社会経済の変化に的確に対応する公的統計の整備	37.7億円	
②統計の国際比較可能性の向上	2.6億円	新規1人
③統計データの利活用促進	10.6億円	新規3人 振替2人
④品質の高い統計作成のための基盤整備	33.5億円	新規8人 振替4人
⑤デジタル技術や多様な情報源の活用等による正確かつ効率的な統計作成	2.9億円	新規2人 振替4人
合 計	75.2億円	新規13人 振替7人

※ 複数事項に該当するものがあるため、「合計」欄の額・人数と、各事項の額・人数の足し上げ数は合致しない。

【予算】令和7年度 重点分野の事項別予算案等（府省別）

（令和7年度予算案、令和6年度補正予算）

予算

75.2億円（令和7年度予算案：56.3億円、令和6年度補正予算：18.9億円）

（単位：億円）

建議事項 府省別	府省別 事項計 (予算額)	① 社会経済 の変化に的確 に対応する公 的統計の整備	② 統計の国 際比較可能性 の向上	③ 統計デー タの利活用促 進	④ 品質の高 い統計作成の ための基盤整 備	⑤ デジタル 技術や多様な 情報源の活用 等による正確 かつ効率的な 統計作成
内閣府	1.5	1.5	1.1			
総務省	42.3	35.7	1.5	5.9	2.9	2.3
財務省	1.0	0.4			0.4	0.6
文部科学省	12.8			0.1	12.6	
厚生労働省	11.5				11.5	
農林水産省	1.5				1.5	
経済産業省	4.5			4.5	4.5	
国土交通省	0.1				0.1	
合 計	75.2	37.7	2.6	10.6	33.5	2.9

注1）複数事項に該当するものがあるため、「府省別事項計」欄の額と、各事項の額の足し上げ数は合致しない場合がある。

注2）事業費の中から建議に掲げられた取組に係る予算を切り出せないため、事業費総額を計上したものが含まれている。

注3）デジタル庁が一括計上する統計関係システムに係る経費については、当該システムに係る統計調査等を所管する府省の予算額に含んでいる。

【定員】令和 7 年度 重点分野の事項別予算案等（府省別）

定員

新規増13人、振替7人

（単位：人）

建議事項 府省別	府省別 事項計 (人数)	① 社会経済 の変化に的確 に対応する公 的統計の整備	② 統計の国 際比較可能性 の向上	③ 統計デー タの利活用促 進	④ 品質の高 い統計作成の ための基盤整 備	⑤ デジタル 技術や多様な 情報源の活用 等による正確 かつ効率的な 統計作成
内 閣 府	1		1			
消 費 者 庁	1			1		
総 務 省	8 【3】			1 【1】	7 【1】	【1】
厚 生 労 働 省	3			1	1	2
農 林 水 産 省	【3】				【3】	【3】
経 済 産 業 省	【1】			【1】		
合 計	13 【7】	0	1	3 【2】	8 【4】	2 【4】

注 1) 振替による増員人数は【 】書きとした。

注 2) 複数事項に該当するものがあるため、「府省別事項計」欄の人数と、各事項の人数の足し上げ数は合致しない場合がある。

統計リソース建議に関する予算案等の状況（事項別：主な項目1／3）

建議事項	予算	定員
① 社会経済の変化に的確に対応する公的統計の整備	【内】国民経済計算（0.5億円） 国民経済計算の四半期別速報（QE）の精度向上、SUT体系への移行等に関する調査研究 【内】統計作成手法改善に向けた横断的検討、GDP統計の改善に関する研究等統計体制の基盤強化（1.1億円） GDP統計に関する国際基準策定プロセスへの参画、デジタル経済・グリーン成長に関する統計・指標の研究等 【総】公的統計基本計画等推進費（1.5億円） 産業連関表のSUT体系への完全移行のための調査研究 【総・経】令和8年経済センサス－活動調査準備経費（33.8億円） 調査票記入精度向上及びオンライン回答率の向上にむけたシステム開発等	
② 統計の国際比較可能性の向上	【内】統計作成手法改善に向けた横断的検討、GDP統計の改善に関する研究等統計体制の基盤強化（再掲）（1.1億円） GDP統計に関する国際基準策定プロセスへの参画、デジタル経済・グリーン成長に関する統計・指標の研究等 【総】公的統計基本計画等推進費（再掲）（1.5億円） Well-beingに関する統計整備における諸課題の調査研究	【内】2025SNA に対応するための国際基準課の体制強化（新規1人）

注1）【内】：内閣府、【総】：総務省、【経】：経済産業省

注2）予算額は、令和7年度予算案と令和6年度補正予算額を合計したもの。

注3）事業費の中から建議に掲げられた取組に係る予算を切り出せないため、事業費総額を計上したものが含まれている。 5

統計リソース建議に関する予算案等の状況（事項別：主な項目2／3）

建議事項	予算	定員
③ 統計データの利活用促進	【総】統計基盤デジタル化推進等経費（3.5億円） e-Stat更改の仕様検討等、統計データのビジュアライゼーションの推進 【総】公的統計基本計画等推進費（再掲）（1.5億円） 調査票情報の円滑な二次的利用の推進 【総】統計データ利活用の推進（0.7億円） 統計マイクロデータの提供、地方公共団体における統計データを活用した課題解決の支援	【消】EBPM に基づく政策立案に資する情報の収集・調査分析を行うための体制強化（新規1人） 【総】統計データ利活用に関する人材育成の取組強化のための体制整備（新規1人、振替1人） 【厚】賃金構造基本統計調査のための体制整備（新規（時限）1人） 【経】公的統計の調査票情報の研究者等への提供の円滑化・迅速化（振替1人）

注1) 【消】：消費者庁、【総】：総務省、【厚】：厚生労働省、【経】：経済産業省

注2) 予算額は、令和7年度予算案と令和6年度補正予算額を合計したもの。

注3) 事業費の中から建議に掲げられた取組に係る予算を切り出せないため、事業費総額を計上したものが含まれている。 6

統計リソース建議に関する予算案等の状況（事項別：主な項目3／3）

建議事項	予算	定員
④ 品質の高い統計作成のための基盤整備	【文】集計システム・電子調査票の整備等（12.6億円） 集計システムの更改、都道府県・市町村の審査に利用する集計機能を備える調査支援ツールの改修・整備 【厚】厚生労働省統計処理システムの更改に係る設計開発及び運用保守業務（9.6億円） 「ドキュメントの適正管理」、「クラウド利用の推進」、「ノンプログラミングツールの活用」、「データベース化」を中心とした、次期統計処理システムへの更改に向けた設計開発及び運用保守（今回の更改では、まず「クラウド利用の推進」を実現） 【農】農林水産統計に係る横断的な統計品質向上業務に資する調査研究（1.5億円） 公表する統計データの審査に当たり、関連情報の収集・整理等について、生成AI等の利用可能な技術を活用 【国】統計改革の基盤整備、品質改善等（0.05億円） 「国土交通省統計改革プラン」に基づく所管統計の品質改善	【総】統計調査プロセスの抜本的な見直しを検討するための体制整備（新規4人） 【総】地域における公的統計作成上の課題の改善を推進するための体制整備（新規1人、振替1人） 【農】農林水産統計調査の持続性確保に向けた体制整備（振替3人）
⑤ デジタル技術や多様な情報源の活用等による正確かつ効率的な統計作成	【総】公的統計基本計画等推進費（再掲）（1.5億円） ビッグデータ・トライアルの実施に向けた環境整備 【財】公的統計の整備に関する基本計画対応（0.6億円） オンライン回答率の向上を目指した電子調査票の充実	【総】経済センサス-活動調査のオンライン回答推進対応のための体制整備（振替1人） 【厚】オンライン調査促進のための体制整備（新規2人）

注1) 【総】：総務省、【財】：財務省、【文】：文部科学省、【厚】：厚生労働省、【農】：農林水産省、
【国】：国土交通省

注2) 予算額は、令和7年度予算案と令和6年度補正予算額を合計したもの。

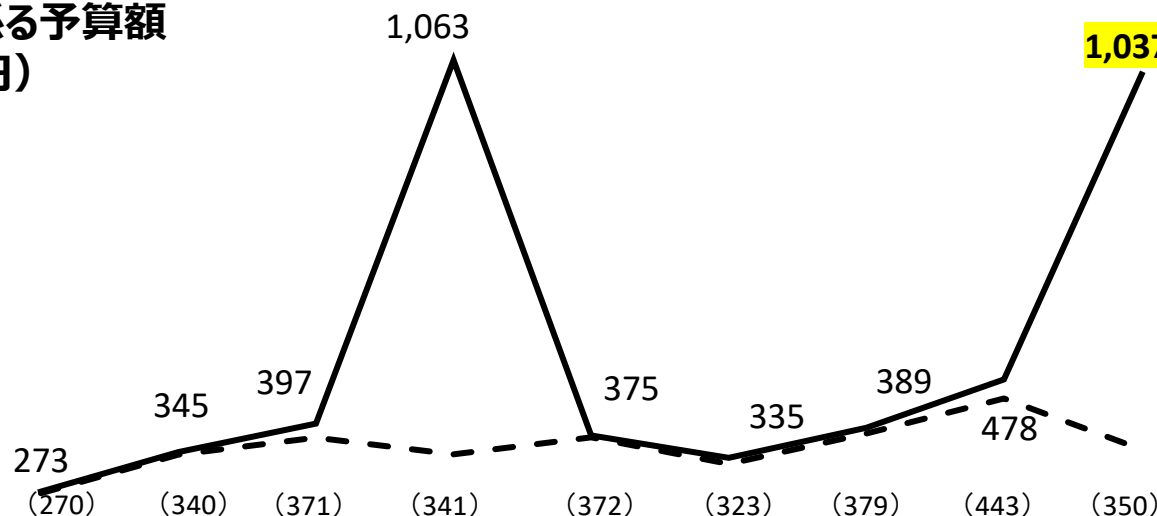
注3) 事業費の中から建議に掲げられた取組に係る予算を切り出せないため、事業費総額を計上したものが含まれている。 7

統計に係る予算額 及び 国の統計職員数 の推移 (参考)

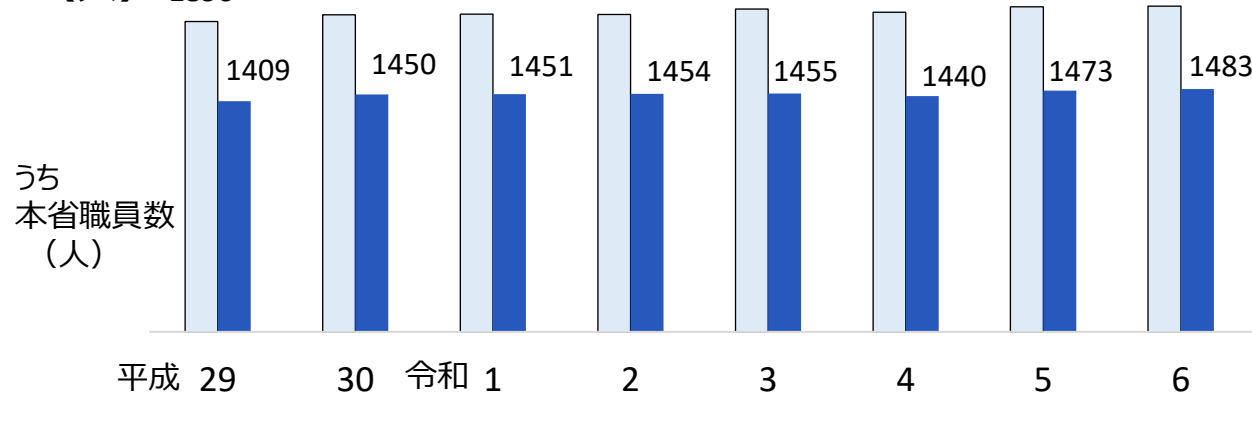
表 統計に係る府省等別歳出予算の状況
(単位：億円、%)

府省名	年 度	令和 7 年度予算案	
		金 額	構成比
人 事 院		0.1	0.0
内 閣 府		6.5	0.6
個人情報保護委員会		0.2	0.0
消 費 者 庁		0.1	0.0
こども家庭庁		2.2	0.2
総 務 省		839.5	81.0
財 務 省		7.1	0.7
文 部 科 学 省		4.2	0.4
厚 生 労 働 省		65.3	6.3
農 林 水 産 省		64.3	6.2
経 済 産 業 省		30.5	2.9
国 土 交 通 省		14.6	1.4
環 境 省		2.2	0.2
計		1,036.9	100.0

統計に係る予算額 (億円)



国の統計職員数 (人)



注 1) 建議関連以外の予算を含めた統計全体に係る当該年度予算額(補正予算額は含まない)

注 2) 破線及び括弧書きで示している予算額は、国勢調査関連経費を除いた予算額

注 3) 毎年 4 月 1 日時点において国の統計機構に所属する職員の現在員数